

ワンランク上の快適アウトドア提案



大森自動車の提案するキャンピングカー「コンパス」。ポップアップルーフが特徴的だ。



トヨタレンタリース大阪「レンピングパッケージ」は車中泊可能な車両とキャンプ用品をセットで提案



スルーフトップテント」だ。昇降用はしごを取り付けた左右のロッドアタッチメント（川岸浩一社長、兵庫県福島

手掛ける大森自動車（大阪府忠岡町）の大森太朗社長は、「近年はキャンプ道具へのこだわりが強くなっている」とユーザーの様子を明かす。同社の取扱車両の中で注目を集めているのは、快適な車内空間作りに特化したホワイトハウスマシン製「コンパス」だ。ワイドボディーのトヨタ「ハイエース」に「ポップアップルーフ」を装備。天井を跳ね上げ

新型コロナウイルス感染症が流行する中で、「3密」を避けて楽しめるレジャーとして、オートキャンプが注目を集めている。最近はより便利で快適なワンランク上のアウトドアライフを楽しみたいというニーズが高まり、キャンプグッズにこだわるキャンパーが急増している。こうした動きをにらみ、自動車販売店やカー用品メーカーが商品ラインアップの拡充に取り組んでいる。各社とも商機をうまく掴み新たな収益の柱に育てることを狙っている。（関西支社 大谷学、船山知彦）

道具へのこだわりが

強まる

マーケット最前線

室内幅が広く、車体の横方向に大人用ベッドが設置できるほか、車載バッテリーで駆動可能なエアコンをオプション設定。「キャンピングカーの中では取り回しも良好」（大森社長）だと使い勝手をアピールした。

新たな商機を探る

レンタカー会社 新たな需要を捉える動きはレンタカー会社にも広がってきた。トヨタレンタリース大阪（横山昭一郎社長、大阪市北区）は、トヨタ「ハイエース」をベースとした車中泊が可能な車両を導入し、21日から貸出を開始した。4枚のクッションボードを並べるだけで荷室がベッドに変身する。車両はテーブルやクーラーボックス、キャリーカートなど

をパッケージして貸し出すことを前を付け提案している。キャンプ用品の販売に力を入れる企業もある。スズキ「ジムニー」を専門に取り合っている。トヨタ「ジムニー」用アタッチメント（川岸浩一社長、兵庫県福島）を始めたのは「G.I.WORKS・ルーフトップテント」だ。昇降用はしごを取り付けて左右のロッドアタッチメント（川岸浩一社長、兵庫県福島）

「OGCパワーユニット」を使えばキャンプ場からリモートワークも可能に



キャンピングカーや車中泊仕様車の実車に触れる機会の人気は根強い。（写真：エキスポ2021）

人気のオートキャンプで新たなニーズ

町）は、昨年2月にアウトドア用品ブランド「オージーシー（OGC）」を立ち上げた。特にキャンパーの関心を引き付けるのが「OGC フィールドパワーユニット」だ。船舶などで用いる直流12Vのデイパサイクルバッテリー（繰り返しの充電電池）の電力を、交流100Vに変換する装置。キャンプ場で扇風機や簡易冷蔵庫などの電化製品が使用できるため、より快適にアウトドアを楽しめる。

快適なキャンプを楽しみたいというニーズは、特に新型コロナウイルス感染症の流行後に盛り上がった。7月3日、4日に万博記念公園（大阪府吹田市）で開催されたキャンピングカー・アウトドアビーングの商談・展示即売会「モーターキャンピングエキスポ2021」には、2日間で約8千人が来場した。出展したキャンピングカーのビルダーから社はジムニー用アタッチメント（ジムニー）のビルダーからは「納車まで1年半かかる状況だが、受注がどんどん上積みされていく」と手ごたえを示す声が聞かれた。

また、キャンプグッズ市場の拡大は、從来からのキャンプ愛好家にとっても「選択の幅が広がる」と歓迎ムードがみられる。他者との接触を回避しながら余暇を楽しめるキャンプレジャーのニーズは、今後も勢いが続くと見られ、市場が一段と活発化していくことになりそうだ。

タックが販売する「G.I.ワーカー」は女性でも簡単に展開できる

アウトドア用品部門賞

エーモン工業



OGC (OUTDOOR

GEAR for CAR)

は、カーアウトドアシーンにおけるELECTRICAL (電気・電源) 、PROTECT (汚れ・傷防止) 、STORE (収納) 、FIX (結束・固定) をキーワード

に開発スタッフ自らのアウトドア体験を通して、本当に使えた。カラーも統一感を演出し

る機能的なギアを目指した

製品群。クルマとアウトドアをつなぎ、機能的でタフなオリジナルデザインを採用し

た。カラーも統一感を演出し

ている。

エーモン工業株式会社 代表取締役社長 川岸浩二氏 戰略的商品として企画は

本当に使える機能的ギア



年前にスタートし、当初から若手スタッフにプロジェクトの多くを任せってきた。製品構成からブランディング、パッケージに至るまで、本人たちの「気付き」を基にした意見をどんどん取り入れていった。が、どれもエーモン「らしい」が生かされた製品で、これが評価されたことは率直にうれしい。

新しいライフスタイル、行動様式が広がりを見せる中で、「何が必要か」の発展にチャレンジしていきたい。アウトドアでの使用はもとより、万が一の災害時にも自由なく使っていただける製品群として、これからも売り場の演出などで認知度を高めていきたい。

OGC
OUTDOOR GEAR for CAR

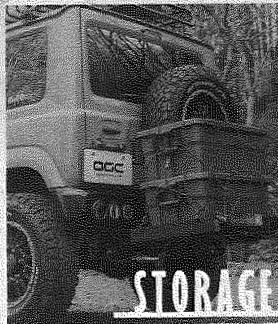
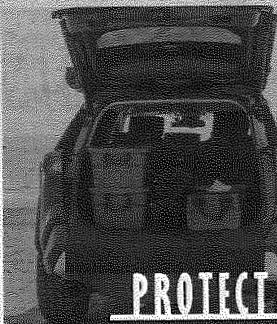
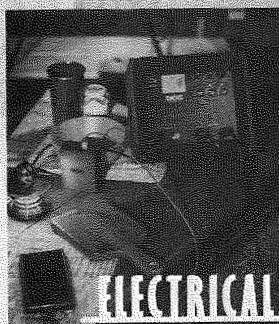
クルマとアウトドアをつなぐ。

キャンプや旅、サーフィン、フィッシングなどのアウトドアが好きな人にとってクルマは遊び道具を積み込んでフィールドまで連れていってくれる大切な存在。

「OGC」は、カーアウトドアシーンにおける【電気・電源】【汚れ・傷防止】【収納】【結束・固定】をキーワードに開発スタッフ自らのアウトドア経験を通して「本当に使える機能的なギア」を提案します。

OGC
スペシャルサイト

あらゆるアウトドアシーンを
カッコよく演出するTOUGH GEAR
シーンにあわせた
使いこなし術やアイデアを公開中!



amon

エーモン工業株式会社 兵庫県神戸市垂水区南田原2077-1 TEL.0790-22-6262

<https://www.amon.co.jp>